



上90年以上にわたってこの家を支え続ける立派な松の梁。下杉の無垢板を貼った2階のギャラリースペース。広いモデル住宅の随所で「ハウスランド社」の技術力や素材の質感を体感できる

スはほぼ必要なく、職人の確かな技術によって最初にしっかりと手を加えておけば、この「和の家吉木」のように何十年と長持ちするとう。合わせ、隅の入り具合や風の流れを考慮した設計により、なるべくエアコンを使わずに自然体で過ごせることも魅力だ。

夢の古民家風住宅が叶うリノベーションにも対応

古民家再生はもちろん「ハウスランド社」の技術や同社が採用する自然素材をリノベーションに取り入れることで憧れの古民家風住宅にするのも夢ではない。同社では部分リフォームにも対応

し、建具や家具の造作にも応じてくれる。壁を西洋漆喰の塗り壁にしたり、床を無垢材にしたリ、扉にステンドグラスを入れたり、そうしたリフォームをすることで「和の家吉木」のような住宅にすることもできるという。

もちろん古民家に限らず、一般住宅のリノベーションの相談にも気軽に応じてくれる。同社には女性のコーディネーターが在籍し、家事動線を意識したプラン設計にも多くの実績を持つ。「お客様の要望や好みに寄り添った住まいを提案しています。ホームベジには160を超える施工事例を続々と掲載していますので、ぜひ参照してみてください」。

古く、新しい
リノベの可能性を提案



自然素材が織りなす心地よさを体感



COMPANY PROFILE

株式会社 ハウスランド社
和の家「吉木」

福岡県筑紫野市大字吉木344-1
TEL 092-922-8771
https://www.h-land.jp

●詳しい情報はP001に掲載



“洋”のエッセンスを加えた
現代の生活に合う住まい

「風のくら」は「ハウスランド社」が手がける、もう一つのモデル住宅。明治初期に建てられた築150年の住宅をフルリノベーション。こちらはヨーロッパのデザインを取り入れた、アンティークな古民家スタイルを採用する。

「風のくら」
筑紫野市大字山口2122
開館日/金～日曜



自然素材が作り出すのは、体に優しく長持ちする家

「和の家吉木」の心地よさを生み出しているのはその雰囲気だけでなく、室内のそここに用いられる自然素材の数々。西洋漆喰の塗り壁や和紙の壁、杉やナラの無垢材といった建材が、見た目の癒し、木の爽やかな香り、柔らかな肌触りといった五感で心にゆとりをもたらしてくれる。感覚的なことだけでなく、自然素材は住まい手の健康や建物の耐久性にも良い影響を及ぼすと三上さんは言う。

「この家には、レピスタングというスペイン漆喰を使用しています。調湿性と吸湿性に優れており、空気の乾燥を防いだり、湿度による不快感を軽減したりするのも特徴のひとつ。通常、漆喰は1〜15ミリの厚さに塗るところ。当社では5〜6ミリの厚さにするのでその効果をより一層高く感じられるようです。肌がしっとりするというお喜びの声も多くいただいています」。

自然素材は建材として使われた後も生き続け、長きにわたって家を支えてくれるのも特徴。張り替えや塗り直しといったメンテナンス